

<p>(関連分野) 環境・低炭素</p>
<p>(事業の名称) 生ごみのエタノール化モデル事業</p>
<p>(関係省庁名) 環境省</p>
<p>事業の概要 (事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭から排出される生ごみを発酵させてエタノール化するモデル事業として、ふるさと雇用再生特別交付金委託事業により、市町村による一般廃棄物処理事業の一環として、一般家庭への普及・啓発や収集運搬業務を支援し、生ごみのバイオエタノール化を促す。 ・ 生成したエタノールは、地域でガソリンとブレンドし、行政機関や関係者により、E3燃料として活用する。 <p>(関係者の役割)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市町村：市民への普及啓発活動の実施、収集運搬業務委託先の選定・監督など ・ 事業者：バイオエタノール・E3製造、販売
<p>(事業展開に必要な事項・規制緩和など) 制度改正：特になし</p>
<p>(期待される効果) 定性的効果</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 市民のごみに対する意識改革が進み、資源の有効利用に対する意識が高まる。 ② 生ごみの有効利用が進み、市町村のごみ焼却炉の負担が軽減される。 ③ バイオエタノールの活用によるCO2削減効果が得られる。 ④ 生ごみの分別収集により、廃棄物処理業者のビジネスチャンスが生じ、作業者の雇用創出効果が得られる。 ⑤ バイオエタノール工場を、市民の環境教育の場として活用できる
<p>(先行事例)</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 福岡県北九州市・食品廃棄物のエタノール化実証事業：NEDOの補助金により施設整備がなされ、現在、事業系廃棄物を中心として実証研究中 ② 東京都江東区・小中学校給食ごみのエタノール化・バイオガス回収実証研究：東京ガスが主体となって小規模な実証研究を実施中。
<p>(期間後の取扱い)</p>
<p>(関係省庁担当者連絡先) 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課 課長補佐 作花 / 係員 梁瀬 電話番号：03-5501-3154 (直通) / ファックス：03-3593-8263</p>